

友の会入会后4年に思う

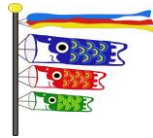
大槻 浩

毎日ネクタイを締め酷電に乗り、朝のエネルギーを使い果たし会社に到着。一転リタイヤを迎えた時、解放感とワクワク感でまさに城山三郎小説「毎日が日曜日」であった。しかし、現役時代の仲間は所詮組織の仲間。時間と共に遠くなる。ゴルフ、麻雀で怠惰な時間を費やすでも無く時間だけが余る。このままでは閉じこもりになる。地域の中で何か少しでもお役に立て、外に出るきっかけを探そう。こんな動機が友の会との出会いであった。

最初に教えてもらったのが「古本市」だ。図書館より下りてきた除籍資料の仕分け作業である。古本市 10 円販売本、玄関無料提供本、廃棄本の仕分けである。一冊 10 円とは何とも安い。最後は廃棄と本の一生を辿るが、古本市や玄関の無料本を楽しみに待っていてくれる人がいる限りチョット貢献している気分にもなる。

年に一回他図書館見学がある。人生今迄やった事が無い。最初が川崎市立中原図書館で見事にコンピュータ管理されていた。家電並みのチェックゲートにもなっていた。持ち出しロスが多いのだろう。利便性を追求した図書館である。次が海老名市立中央図書館で第三セクターツタヤの運営管理。一階は書籍店の雰囲気。脚立が無ければ書架が届かない場所もある。不便な一面もある。経費抑制の感が強い。図書館の在り方の悩みが伝わってくる。

現在入会動機は十分に満たされている。偉そうに図書館のあるべき論を言うノウハウを持ち合わせているわけでもない。「古本市」と体力がある限り友の会を続けることなるであろう。



■平成 29 年度定期総会報告

日時 4月5日(水) 10時～ 座間市立図書館 講座室
会員 20名 総会出席 15名
役員 遠藤春海(会長)
斎藤洋子(事務局) 加藤洋子(事務局)
佐藤えり子(会計) 大槻浩(ワンスモア会計)
太田光二(会計監査)

■ボランティアのおさそい

《会員募集と一日体験の受付》

簡単なリサイクル作業など友の会の活動を体験することもできます。まずは図書館にご連絡ください。毎週水曜日の午前中に活動しています。

(但し、館内整理のある第1週水曜日を除きます)

平成 28 年度の活動 (10 月～3 月)

- 28年 10月 友の会だより第47号発行
10/13 立野台小学校図書館見学案内の協力
10/19 鎌倉市中央図書館、鎌倉文学館見学会
10/26 第7回座間市図書館を使った調べる学習コンクール応募作品の審査に協力
11/16 クリスマス飾り作り
11/26 第7回座間市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式で副賞としてワンスモアブックス積立金より図書7冊を寄贈
12/2・27 館内のクリスマス飾りと片づけ協力
29年 3/4・5 ワンスモアブックスフェア開催
3/22 ワンスモアブックス積立金より図書を寄贈
3/22 友の会会計監査、ワンスモア会計監査

上記の活動以外に

- *毎月第1金曜日の館内整理日に協力
- *毎週水曜日午前中は定期的に活動
- *友の会主催の図書館活用講座開催



表紙イラスト：関川麻里さん

表紙題字：萩本成美さん

◆活動に興味のある方は、下記の連絡先にお問い合わせください。
連絡先

◇座間図書館ボランティア友の会
会長 遠藤 Tel 046 (256) 2264

◇座間市立図書館
Tel 046 (255) 1211

編集・発行

座間図書館ボランティア友の会事務局
2017(平成29)年5月

聖 門 図 書 館

ボランティア

友の会
だより

第48号



座間図書館ボランティア友の会

「中川毅と水月湖 奇跡の湖に光を当てた人々」

実施日 2016年10月12日(水) 参加者13名
講師 会員：矢野啓介さん

矢野啓介さんは新聞の書評で『時を刻む湖・7万枚の地層に挑んだ科学者たち』(中川毅著岩波文庫)を知り、興味を持って読みはじめると、こんなすごい日本人がいたのか、こんな湖があったのかと、その内容に驚きました。すごい日本人とは科学者である中川毅で、湖とは福井県若狭町にある三方五湖(みかたごこ)の一つである水月湖(すいげつこ)です。矢野さんは偉業を成し遂げた中川毅のことを是非友の会会員に知ってほしいと思い講座に向けて資料をまとめ、発表となりました。

中川毅の研究は「水月湖の年縞により過去5万年の時間を計るための世界標準のものさしを完成させた」というものです。年縞とは湖底の堆積物によってできたバーコードのような縞模様のことです。1年に1枚ずつでき、わずか0,8mm位のもので、その中には葉の化石などもつまっています。年縞のできる条件は四季があることや流入河川がないことや埋まらない湖などで、水月湖はこの条件に合っています。2006年の掘削で得た7万枚の年縞を1枚ずつ数え上げ、それに含まれる物質の測定やデータ分析の研究を重ね、ついに2012年に水月湖の年縞が年代測定のものさしとなる成果を得ました。これにより年代測定の精度は従来のものとは比べ飛躍的に高まりました。

世界中で発見された化石や遺物が、いつの時代のものかを知るため、過去の時間の長さを計る「世界標準のものさし」として水月湖の年縞は専門家たちに認められたのです。

矢野さんの発表ではIntcal(イントカル)や炭素14といった専門用語もありましたが、気の遠くなるような地道な作業や研究の先にある古代のロマンを感じられたひとときでした。

鎌倉市中央図書館、鎌倉文学館の見学会

実施日 2016年10月19日(水) 参加者12名

友の会では、毎年図書館見学会を実施しています。昨今の公共図書館の図書館運営の変化に伴う問題が話題になっていることから、昨年度は、全国から注目された話題の海老名市立中央図書館を見学しました。

28年度は鎌倉市中央図書館と鎌倉文学館を見学しました。海老名と違い、鎌倉市の図書館は教育委員会教育部に属する、市長とは独立した執行機関です。平成27年度事業報告『鎌倉市の図書館』によると、図書館の行う各種サービスや運営方法を館長会議や図書館の各種委員会で検討・実施しています。中央図書館のほかに市内に4か所の図書館があり、鎌倉市図書館サービス計画に基づき、図書館振興基金の活用と郷土資料の収集活用方法の整備、レファレンスサービスの充実、図書館利用に障害のある方に対する支援の充実、学校支援の充実、地域との連携、市民協働による図書館振興事業などの重点事項を展開しています。

訪れてみると、中央図書館はこじんまりしたフロアスペースでした。近年新規司書の採用がなく職員減で嘱託員増が心配なところのこと。見学会では、鎌倉市に関する貴重な郷土資料の収集や保管、活用に力を入れていることなどを丁寧に説明して頂き、たくさんの貴重な郷土資料が整理されている書庫も見せて頂きました。貴重資料を次々紹介して下さる職員の方の熱意を感じ、鎌倉市の図書館が持つ役割と図書館の姿勢が伝わってきました。鎌倉は全国的にも観光の名所で日本の歴史や文化の形成の場でもあり、そんな有名な地にある図書館は、建物は小さくてもやっぱり別格でした。鎌倉市民にだけでなく、日本のためにも、鎌倉に関する歴史や文学や文化や観光や自然の資料保存や情報提供は大変重要なことで、図書館はなくてはならないところ。その使命を持ち活動している図書館関係者や市民がいることを知りました。



鎌倉文学館は、三上延のミステリーシリーズ『ビブリア古書堂の事件手帖』の特別展が開催されていました。庭園は秋のバラも見ごろで、ほっとする午後のひと時を過ごしました。

小学生図書館見学案内の協力

10月13日(木)に、座間市立立野台小学校の図書館見学があり、友の会も見学案内の協力をしました。

2年生4クラス120人が4コースに分かれ見学し、ふだんは利用者が入れない地下書庫や市内を廻る自動車文庫「ひまわり号」用のBM書庫等を30分間見学しました。子ども達は、電気を消すと真っ暗になる地下の書庫を体験して「うわー」「こわーい」と歓声をあげたり、ひまわり号の書庫を覗いたり、楽しそうに見学していました。

ワンスモアブックスフェアの収益で 図書館に本を寄贈しました



(1) 第7回座間市図書館を使った調べる学習コンクールの副賞として、ワンスモアブックス積立金から下記の図書7冊を購入し、平成28年11月26日の表彰式で図書館長賞受賞者に贈呈しました。

*行ってはいけない!危険な絶景 (3冊) 1,980円
*築地市場 (4冊) 5,832円

(2) ワンスモアブックス積立金から下記の児童図書18冊を購入し、平成29年3月22日に座間市立図書館に寄贈しました。

*世界の人びとに聞いた100通りの平和 (4巻) 9,504円
*社会の?を探検: はじめてのアクティブラーニング (3巻) 9,408円
*47都道府県方言キャラ絵本 (2巻) 6,220円
*ヒーロー&ヒロインと出会う名作読書きっかけ大図鑑 (3館) 10,264円
*ヒーロー&ヒロインと出会う文学入門きっかけ大図鑑 (3館) 10,264円
*ヒーロー&ヒロインと出会う! 古典を楽しむきっかけ大図鑑 (3館) 10,264円

(3) 28年度の寄贈本購入 (1) + (2) 63,736円



ワンスモアブックスフェア結果報告

3月の古本市2日間(販売時間10時~13時)の来訪者は約550人(うち購入者413名)でした。

期間 平成29年3月4日(土)・5日(日)
場所 座間市立図書館 2階講座室
主催 座間図書館ボランティア友の会

準備したリサイクル本	8, 214冊
販売冊数	4, 436冊
販売金額(1冊10円)	44, 360円
経費(ブックススタンド・コピー等)	2, 637円
ワンスモアブックス積立金へ	41, 723円
28年度寄贈本購入額(11月・3月)	63, 736円

※ 28年度ワンスモアブックス積立金残高 125,500円は29年度に繰り越しました

クリスマス飾り作りと館内のクリスマス飾り付け

クリスマス飾り作り…実施日2016年11月16日(水)
館内飾り付けと片づけ…12月2日(金)、27日(火)

図書館入口の大きなクリスマスツリーとおはなし会室のクリスマスの飾りつけを行うにあたって、出来合いのオブジェだけでなく友の会ならではの、リサイクル本の中から「パーツ作りの本」を見つけて下さった会員の手ほどきに従い、折紙やキラキラリボンなどを使い手作りして飾り物を作り、次の週その飾り物で「もみの木」の葉が見えないほどのツリーやクリスマス雰囲気いっぱいのお部屋を作りました。見ていただけでしょうか…?

毎年クリスマスの時期になったら、お子さんだけでなく、大人の方々にも「ツリーを見ながら図書館に出かけてみようか」と言っていただけるように、友の会会員一丸となって作業を行いました。

今年も皆様お友達などお誘い合わせの上クリスマス気分を味わいに図書館にお越し下されば幸いです。

